

お寄せください 市長への手紙

右の用紙を切り抜いて、住所・氏名・性別・年齢・電話番号(メールアドレス)、ご意見・ご提言の件名、具体的な内容を記入して、送付してください。

市長への手紙

〒
ご住所 _____

お名前 _____

性別 男・女 _____ 年齢 歳 _____

電話番号 () _____

メールアドレス _____

この手紙を(公開して良い・公開されたくない)
この手紙に対する返事(必要・不要)
《ご意見・ご提言》

(件名) _____

(具体的な内容) _____

東日本大震災などで名張市に避難されている皆さんへ

避難されている皆さんの氏名や所在地などを市役所1階総合窓口センターへお知らせください。避難前にお住まいだった県や市町村から見舞金の連絡などさまざまなお知らせをお届けできるようになります。

総合窓口センター
☎ 63-7440

次号予告
市民広報特派員レポート

市民公開健康講座～脳卒中の早期発見・早期搬送を



「市民公開健康講座」が、7月16日、防災センターで開催され、218人が参加しました。

まず、辻村病院院長中村光利さんが、死亡原因第3位である脳卒中の早期発見のために「脳ドック」の受診と、血圧が高い人ほど発症のリスクが高くなることから、早期の降圧治療を呼びかけました。

次に、岡波総合病院副院長兼脳神経外科部長の石

田泰史さんは、伊賀地域の救急医療の現状と発症後3時間以内と治療可能時間が決まっている点滴を使った脳梗塞の治療法などを紹介し、早期発見、早期搬送の必要性を訴えました。

最後に、奈良県立医科大学救急医学教授兼高度救命救急センター長の奥地一夫さんが、「寝たきりにならないためには、脳卒中にならないこと」と生活習慣の改善を呼びかけました。また、「顔のゆがみ、腕の動き、言葉の障害」で脳卒中かどうかを確認し、症状が確認できたときは、すぐに救急車を呼ぶようにと、早期発見・早期搬送を訴えました。

市民の話題

救急車の適正利用 をお願いします

年々救急車の利用が増えており、平成22年中の救急出動件数は、2,949件。そのうち軽症は57%となっています。

救急車は次のような場合に呼んでください。

- ▼意識がない(呼びかけ、体に触れても気がつかない)
- ▼胸や呼吸が苦しい(急な胸の痛み、呼吸困難)
- ▼激しい頭痛(経験したことのない激しい痛み)
- ▼動き・話しづらい(身体の麻痺や言語障害がある)

※ケガによる多量出血、骨折、やけど、普段と様子が違う、体を動かせず救急車以外で搬送ができないなどの場合もご利用ください。ただし、緊急性の高い患者さんを早く病院へ搬送できるように救急車の適正利用をお願いします。

消防救急室 ☎ 63-5990

防災・減災を考えた 洪水対策学習会

日時 8月7日(日)午後1時～4時
場所 やなせ宿(新町)
対象 小学4年生～中学生
定員 30人 ※先着順
申込 8月4日(金)までに電話で問い合わせ先へ ◎参加無料
岡河川レンジャー(溝延)
☎ 090-2184-9666

広告

お庭のお手入れ お任せください!!

空き地の
草引き

剪定

消毒
施肥

何でも
ご相談
下さい

芝貼り
及び管理

空き地及び
畦の草刈り

見積無料

お気軽に
お電話を

☎ 0595-21-9823

INAX株式会社 INAX 総合サービス
上野事業所 伊賀市三田1030

若者の自立を支援します 無料相談を実施

いが若者ステーションは、厚生労働省の委託事業として、さまざまな理由で就労できずに悩んでいる若者(15歳～39歳)の自立を支援しています。専門相談員が本人や保護者からの相談をお受けします。また、名張市でも月2回出張相談を実施しています(要電話予約)。

■名張出張相談

開催日/場所 第2火曜日/男女共同参画センター(希央台5)、第4火曜日/勤労者福祉会館(夏見) ※いずれも午後2時～6時
◎毎月「無料パソコン講座」(要予約)も開催しています。詳しくは問い合わせ先へ

問い合わせ先
いが若者サポートステーション
☎ 22-0039